

総務常任委員会

○平成25年度宇都宮市

一般会計予算

議案の概要 歳入で市税が、前年度比2.0%増となり、歳出では、職員給与費のほか、総務費で市庁舎等管理費、情報化推進費、土木費で宇都宮駅東口整備費、消防費で防災行政無線費などを計上した。

質疑 LRT関連予算、1億3,400万円余が計上されているが、導入に関する総事業費については、10年も前の調査を基に需要予測が行われている。当時とは社会情勢は変化しており、妥当性に疑問を感じる。今回の予算計上は、LRT事業の見切り発車だと思いがどうか。

説明 需要予測は、14年度実施の調査で試算されているが、利用者数などは精査する必要があると考えている。LRTはこれまでも総合計画において東西基幹公共交通導入へのシステムとして位置づけられ、東西の基幹にはLRTがふさわしいと検討を進めてきた経過がある。そのような中、

さらに詳細な調査・検討を進めていく必要があることから、25年度予算に、事業化計画策定調査や環境影響調査、JR宇都宮駅横断部概略検討調査に係る委託料などの経費を計上した。

質疑 本来ならば、LRTとBRTの比較検証を十分に行った中で、市民の理解を得ることが優先されるべきであり、結論点や、導入ルートなどの全体像と総事業費が示されていない段階で、このような予算計上は時期早尚と考えるがどうか。

説明 結節点であるトランジットセンターの規模や場所、具体的な導入ルートや整備区間、運行計画の内容などを精査するためには調査が必要で、今後、地域公共交通総合連携計画の作成や都市計画決定、軌道法の許可など国の認可を受けるためには、より正確な見通しが必要であり、事業化に向けた調査などに係る経費を計上した。

委員会の結論 関連する陳情の説明及び質疑の後に採決し、起立採決の結果、原案のとおり可決。

厚生常任委員会

○平成25年度宇都宮市

一般会計予算

議案の概要 衛生費において、高齢者肺炎球菌、不活化ポリオ、麻疹風しん混合、子宮頸がん予防、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンなどの予防接種費などを計上する。

質疑 生活保護の不正受給が全国的に問題視されているが、市での不正受給の実態と対策はどのようなになっているか。

説明 不正受給の実態としては、収入の申告義務を怠っているケースがあるため、毎年、課税資料との照合を行い、必要に応じて保護費の返還を求めている。また、不正受給未然防止の対策として、受給者へのリーフレット配布や、職員への不正受給防止マニュアルの徹底を行っており、国でも厳正な対応について検討中である。生活保護の不正受給は、市民の信頼を揺るがすことになることから、今後も、厳正な対応を継続していく。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

○平成25年度宇都宮市

母子寡婦福祉資金

貸付事業特別会計予算

議案の概要 歳出で、母子寡婦福祉資金貸付事業費を計上し、歳入で、貸付金収入その他を計上し、債務負担行為2件を設定する。

質疑 貸付金に対する収入未済額を解消するため、どのような対策を講じていくのか。

説明 対策としては、徴収嘱託員を活用し、母子自立支援員とも連携を深めながら、きめ細かな相談を行うとともに、修学資金が貸付金の大半であることから、貸付時に子どもにも自覚を持たせるような取り組みを進めていきたい。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。



▲母子寡婦家庭相談の様子

環境経済常任委員会

○平成25年度宇都宮市

一般会計予算

議案の概要 住宅用太陽光発電システムや高効率給湯器設置費の助成などに要する地球温暖化対策費、クリーンパーク茂原などの稼働及び長岡最終処分場の維持管理などのごみ処理施設費、バイオマスタウンの推進や食料・農業・農村基本計画の策定に要する農業企画費、中小企業の資金調達を円滑にし、経営の安定化を図るための金融対策費などを計上する。

質疑 ごみ処理施設建設費に最終処分場に係る調査業務委託を予算計上しているが、エコパーク板戸が供用期間終了となる30年度末までの6年間で、新たな最終処分場を建設できるのか。

説明 最終処分場に係る調査業務委託については、エコパーク板戸に代わる最終処分場候補地の検討のためである。25年度中には候補地を選定し、市民の理解を得ながら、早期の稼働を目指して建設工事などを進めていきたい。

委員会の結論 起立採決の結果、原案のとおり可決。

委員会の結論 起立採決の結果、原案のとおり可決。



▲エコパーク板戸

○平成25年度宇都宮市

駐車場特別会計予算

議案の概要 歳出について、各駐車場の業務管理費などを計上し、歳入について、指定管理者からの納付金などを計上し、予算総額を1億8,862万6千円にする。

意見 市営駐車場の近辺には、民間の駐車場が数多くあり、駐車場は十分足りている。また、今後増加が予測される施設の維持管理費用や、市営駐車場の資産価値などを勘案すると、市営での駐車場運営は意義がないと思えるため、この議案には賛成できない。

委員会の結論 起立採決の結果、原案のとおり可決。